



拡張セキュリティ

KYRIBA FACT SHEET

不正やサイバー攻撃の巧妙化の高まりを受けて、財務担当者のユーザーIDとパスワードが盗まれる不測の事態が起きても、財務情報を確実に守ることが一層重要になっています。

キリバの拡張セキュリティパッケージは、アプリケーションのセキュリティを強化し、財務部門の業務フローと情報を確実に保護します。キリバの標準構成では、タイムアウト、強制リセット、数字とアルファベット両方の必須化、バーチャルキーボードなど強力なパスワード管理を既に実装しています。これらの機能は、財務部門や企業のITポリシーに合わせて設定することが可能です。

拡張セキュリティパッケージのオプション機能として、不正アクセスや疑わしい振る舞いの検知を通して、セキュリティとデータ保護を高水準に高めます。

多要素認証

多要素認証は、ユーザーのスマートフォン、トークンまたはSWIFT 3SKeyデジタル署名を使って、ランダムに生成したワンタイムパスワードを作成します。多要素認証をオンにした場合、ユーザーは通常ユーザーIDとパスワード入力後にワンタイムパスワードの入力を要求されます。この認証機能を単独で利用しても、IPフィルタリングやVPNなどの他のセキュリティ機能と併用しても、効果的な不正防止ツールになります。

IPフィルタリング

IPフィルタリングは、ユーザー企業があらかじめ定めたIPアドレスからのログインを制限する機能です。対象となるアドレスは、システムセキュリティ管理者が設定し保守します。この機能は単独で使用した場合も、効果的な不正防止ツールですが、他のセキュリティ機能と併用することもできます。例えば、事前に定めたIPアドレス以外からの全てのログインに、多要素認証を求めるといった方法があります。

主な機能

- 多要素認証
- コントロールセンター
- デジタル署名
- IPフィルタリング
- バーチャルプライベートネットワーク(VPN)
- エンタープライズSSO
- SOC 1、SOC 2準拠
- デザスタリカバリー
- 暗号化、認証
- 監査証跡

レポートिंग

- 各種設定レポート
- 事前定義済のダッシュボード
- 自動スケジューリング
- PDF、Excel、HTMLフォーマット
- メールでのレポート送信



キリバの拡張セキュリティのオプション機能は、不正アクセスや疑わしい振る舞いの検知を通して、アプリケーションの保護とセキュリティを高水準に維持します。

バーチャルプライベートネットワーク(VPN)

キリバが管理する専用ネットワークを通じてのみ、ユーザーがアクセスできるよう、クライアント毎にバーチャルプライベートネットワーク (VPN) を設定し保守することができます。VPNは本社または地域別の財務部門に理想的な機能です。本社と地域のユーザー各にセキュリティレベルをカスタマイズして、IPフィルタリング、多要素認証と併用するのが一般的です。

デジタル署名

デジタル署名は電子的なメッセージや文書への署名に加えて、システム内の取引承認も行える個人識別ツールです。又、キリバはSWIFT 3SKeyデジタル署名フォーマットをサポートしています。デジタル署名は、以下のビジネスシーンで活用できます。

- **支払承認** – キリバ内で作成した支払、またはERPなど外部システムからインポートされた支払
- **銀行への支払送信に対する認証** – キリバ内で作成した支払、またはERPから取込んだ支払ファイルの銀行への送信処理
- ログイン時の多要素認証の代替手段

エンタープライズSSO

エンタープライズシングルサインオン (SSO) は、顧客企業の社内セキュリティ環境の効率化を促します。エンタープライズSSOは、LDAP認証にSAML 2.0を使用します。つまり、各ユーザーのセキュリティ証明書 (WindowsのユーザーIDとパスワードなど) を使ってキリバにログインし、キリバ内部へのアクセスを認証します。エンタープライズSSOにより、ユーザーIDとパスワード管理が不要となり、企業のIT部門がITポリシーに基づき、全てのパスワード管理の一元化が図れます。

コントロールセンター

入力ミス、障害、疑わしい振る舞いを監視するには、財務業務の継続的なモニタリングが重要です。コントロールセンターは、キリバ内の業務プロセスおよびユーザーアクションのモニタリングに使用されます。又、権限のないユーザーアクセスや不正の疑いの早期発見も行えます。コントロールセンターは、以下の監視・分析を行う機能を具備しています。

- 定期的なファイル取込の未処理等、銀行接続エラー
- 確認通知未受信の支払ファイル
- ワークフローにおける保留アイテムのエスカレーションとサマリーの表示
- データの追加・削除・修正に関するステータスのリアルタイム通知
- ワークフローデータやタスクのステータスを可視化 (レッド/イエロー/グリーン)